

茨城の特別支援教育 フォーラム

2022
2.27 (日)

14:00~16:00

入室は13:30から

茨城の特別支援教育は、今どうなっているのでしょうか？ 医療的ケアを必要とする子どもたちへの看護師配置は？ 特別支援学校の過大過密問題を解決してほしい！ 通常学級（35人）に通級児童がいると40人以上になることがあるの？ 高校で学んでいる発達障害児？ 知的障害があってもきょうだいと同じように18歳以降も学びたい！ 今回は、そんな願いや実践を報告していただき、茨城の特別支援教育の今後を考えましょう。オンラインによるフォーラムです。一緒に学んでみませんか。

● 内容（報告は各15分）

- 報告者① 根本希美子さん（医療的ケアを必要とする子どもの親の会）
「医療的ケアが必要な子どもの教育で改善して欲しいこと」
- 報告者② 後藤真紀さん（県南に特別支援学校の新設をもとめる会）
「県南地域に特別支援学校の新設を」
- 報告者③ 穂積妙子さん（子どもと教育相談センター）
「通常学級の教育条件の改善の課題」
- 報告者④ 國井啓介さん（公立高校）
「高校における特別支援教育の実践」
- 報告者⑤ 萩原君江さん（福祉型専攻科シャンティつくば）
「18歳以降の学びの場と生涯学習」

指定討論者 河合隆平先生（東京都立大学）

*編著『子どものねがいと教師のしごと』、茨城の鈴木輝子さんと鶴町喜代子さんの実践報告も掲載！



▶ 申込み方法 参加費 無料 どなたでも参加できます。



「茨城・特別支援教育フォーラム参加希望」と記載し、氏名、ズームで参加するメールアドレス、電話（アクシデント対応のため当日につながる電話）を記載の上、**2月20日**までに左のQRコードから、または下記のアドレスにお申し込みください。

福祉型専攻科シャンティつくば shantitsukuba298@gmail.com

*zoomの会議にはスマホ、タブレット、パソコン（ただし、カメラとマイクが付いていない場合は、外付けでウェブ用のカメラとマイクが必要になります）のいずれかがあれば参加できます。



主催 全国障害者問題研究会茨城支部